

議会改革推進に関する アンケート(琴浦町議会)

分析報告

2020年10月21日

小野達也 (鳥取大学地域学部)

長曾我部まどか (鳥取大学工学部)

報告の構成



- － 多肢選択部分の分析結果
- － 自由記述部分の分析結果
- － 分析結果の総括と提言

1 分析の趣旨

- 議会への関心
- 議会の評価、満足度
- 定数・報酬に関する意見の背景にある意識構造
- 他の町議会との比較
- 分析結果から導かれる提言

< 標本調査の結果データとして >

- 標本サイズ1,000、回答者246（回収率24.6%）はやや不足
- 3年前の「町民の満足度に関するアンケート」は29%
- 回収率が低い→回答者は相対的に関心が高い層

< 比較対象 >

- 人口・人口密度・高齢化率・財政規模が近い4町－伯耆町、福井県越前町、長野県佐久穂町、鹿児島県さつま町
- 県内：（伯耆町に加えて）鳥取市、境港市、日南町

2 定数と報酬に関する意見（1）

表1 定数に関する意見

琴浦町 (16人)		伯耆町 (14人)		越前町 (14人)		佐久穂町 (14人)		さつま町 (16人)		日南町 (12人)		境港市 (16人)	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
多い	25.3%	減員す べき	53.9%	多すぎ る	42%	多い	54.4%	現行より 少ないの がよい	48.0%	多い	66.4%	多い	19.5%
やや多 い	31.4%											やや多 い	29.9%
適当	41.9%	現状程度 がよい	43.5%	適当で ある	55%	適当	44.1%	現行で よい	48.3%	ちよう ど良い	31.3%	適当	46.0%
やや少 ない	1.3%	増員す べき	2.6%	少なす ぎる	3%	少ない	1.6%	現行より 多いのが よい	3.8%	少ない	2.3%	やや少 ない	3.9%
少ない	0.0%											少ない	0.8%
		わからない	(26.3%)	わからない	(33%)	わからない	(20.5%)			わからない	(12.8%)		

- 大まかには、どこでも似たような状況といえる。「少ない」（少なすぎる、増やすべき）は多くても5%未満である一方、「多い」（多すぎる、減らすべき）は4割から2/3を占めている。琴浦町と属性が似ている町に限れば、その割合は5割前後。

2 定数と報酬に関する意見（2）

表2 議員報酬に関する意見

琴浦町 (22.4万)		越前町 (24万)		佐久穂町 (18.5万)		さつま町（注） (23.6万)		境港市 (38.5万)	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
多い	21.3%	多すぎる	39%	多い	45.9%	現行より 低いのが よい	35.4%	多い	26.5%
やや多い	20.0%							やや多い	27.0%
適当	43.9%	適当である	49%	今のまま でよい	42.0%	現行でよ い	42.1%	適当	40.3%
やや少ない	10.9%	少なすぎる	12%	少ない	12.1%	現行より 高いのが よい	22.5%	やや少な い	4.7%
少ない	3.9%							少ない	1.5%
		わからない	(33%)	わからない	(24.1%)				

（注）あなたが議員になるとしたら…

- 大まかには、さつま町を除き、どこも似たような状況といえる。「多い」（多すぎる）が4～5割を占める一方、「少ない」（少なすぎる）は多くても10%台半ばにとどまる。

3 議会への関心（1）

表3 広報紙を読んでいるか（カッコ内は回収率）

琴浦町 (24.6%)		伯耆町 (37.3%)		越前町 (26.2%)		佐久穂町 (33.6%)		さつま町 (38.0%)	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
毎回読む	19.9%	ほとんど全部読んでいる	16.4%	いつも読む	25%	全部読んでいる	39.5%	毎回読んでいる	29.5%
ときどき読む	38.6%	関心のある記事だけ読む	43.2%	ときどき読む	35%	関心のある記事だけ読む	52.9%	時々読んでいる	35.3%
読んだことがある	26.0%	ほとんど読んでいない	21.8%	ほとんど読まない	29%	—	—	1~2回読んだことがある	15.0%
読んだことがない	13.0%	まったく読んでいない	18.6%			読んでいない	5.4%	読んだことはない	17.1%
知らない	2.4%					知らない・見たことがない	11%	知らない	2.1%

日南町 (30.1%)		境港市 (32.4%)		鳥取市 (34.6%)	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
良く読む	37.8%	毎回読む	14.8%	どの記事も読む	9.5%
たまに読む	50.0%	ときどき読む	16.8%	関心のある記事だけ読む	60.2%
		読んだことはある	34.9%		
読んだことがない	12.2%	読んだことはない	14.2%	存在は知っているが読まない	20.9%
		知らない	19.3%	存在すら知らない	9.4%

・属性の似た自治体との比較では、琴浦町と同様に読む頻度を尋ねた越前町とは概ね似た分布となっている一方、さつま町よりやや低調な状況。

3 議会への関心（2）

表4 議会に関心はあるか

琴浦町 (24.6%)		越前町 (26.2%)		佐久穂町 (33.6%)		さつま町 (38.0%)	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
ある	11.9%	ある	23%	関心がある	32.2%	とても関心がある	13.0%
少しはある	33.6%	少しある	43%	少し関心がある	50.1%	少し関心がある	36.4%
どちらとも言えない	24.6%	—	—	—	—	—	—
あまりない	22.1%	ない	34%	関心がない	17.8%	あまり関心がない	40.8%
ない	7.8%					全く関心がない	9.8%

境港市 (32.4%)		鳥取市 (34.6%)	
選択肢	割合	選択肢	割合
ある	9.5%	ある	27.6%
まあまあある	25.4%	少しある	47.5%
どちらとも言えない	26.2%	—	—
あまりない	27.8%	ない	24.9%
ない	11.1%		

・類似属性の自治体では、回答者の偏りがある佐久穂町を除いて、概ね似た分布である。

3 議会への関心（3）

表5 男女別、年齢階級別の関心

		人数	問4. 「議会だより」を読んだことがあるか					計	問6. 琴浦町議会に関心があるか					計	問8. TCCで視聴したことがあるか					計
			1 毎回 読む	2 とき どき 読む	3 読ん だこ とが ある	4 読ん だこ とが ない	5 知ら ない		1 ある	2 少し は ある	3 どち らと も いえ ない	4 あま り ない	5 ない		1 各会 期1 回 以上	2 年に 数回	3 年に 1回 程度	4 ない		
回答者全体		246	19.9%	38.6%	26.0%	13.0%	2.4%	100%	11.9%	33.6%	24.6%	22.1%	7.8%	100%	5.8%	29.2%	21.8%	43.2%	100%	
問1	男	107	24.3%	41.1%	18.7%	13.1%	2.8%	100%	19.8%	34.0%	19.8%	19.8%	6.6%	100%	8.5%	32.1%	22.6%	36.8%	100%	
	女	137	16.1%	37.2%	31.4%	13.1%	2.2%	100%	5.9%	33.8%	27.9%	23.5%	8.8%	100%	3.7%	27.4%	20.7%	48.1%	100%	
問2	20代	11	0.0%	9.1%	18.2%	54.5%	18.2%	100%	0.0%	9.1%	18.2%	54.5%	18.2%	100%	0.0%	0.0%	9.1%	90.9%	100%	
	30代	41	4.9%	26.8%	39.0%	24.4%	4.9%	100%	2.4%	34.1%	31.7%	22.0%	9.8%	100%	0.0%	17.1%	36.6%	46.3%	100%	
	40代	25	20.0%	36.0%	28.0%	16.0%	0.0%	100%	4.0%	28.0%	36.0%	28.0%	4.0%	100%	0.0%	24.0%	16.0%	60.0%	100%	
	50代	52	19.2%	44.2%	25.0%	9.6%	1.9%	100%	11.5%	28.8%	25.0%	23.1%	11.5%	100%	3.9%	27.5%	21.6%	47.1%	100%	
	60代	64	25.0%	42.2%	23.4%	7.8%	1.6%	100%	15.9%	33.3%	23.8%	19.0%	7.9%	100%	6.3%	35.9%	26.6%	31.3%	100%	
	70代	47	31.9%	48.9%	17.0%	2.1%	0.0%	100%	21.7%	47.8%	13.0%	15.2%	2.2%	100%	17.4%	41.3%	8.7%	32.6%	100%	
	80代以上	6	16.7%	16.7%	50.0%	16.7%	0.0%	100%	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	100%	0.0%	40.0%	20.0%	40.0%	100%	

- ・ 関心について、男性＞女性、高齢層＞若年層の傾向が明らか。
- ・ 議会への関心についての「高齢層＞若年層」という傾向は、同様の集計のある境港市、日南町でも同様。
- ・ 議会への関心についての「男性＞女性」という傾向は、同様の集計のある境港市でも同様。

3 議会への関心（4）

表6 関心の強さと定数・報酬に関する意見の関係

		問12. 議員定数について							問13. 議員報酬について						
		人数	1 多い	2 やや 多い	3 適当	4 やや 少ない	5 少な い	計	人数	1 多い	2 やや 多い	3 適当	4 やや 少ない	5 少な い	計
回答者計		229	25.3%	31.4%	41.9%	1.3%	0.0%	100%	230	21.3%	20.0%	43.9%	10.9%	3.9%	100%
問4	1 毎回読む	46	34.8%	39.1%	26.1%	0.0%	0.0%	100%	47	23.4%	23.4%	38.3%	6.4%	8.5%	100%
「議会だより」を読んだことがあるか	2 ときどき読む	89	27.0%	30.3%	40.4%	2.2%	0.0%	100%	88	15.9%	21.6%	44.3%	14.8%	3.4%	100%
	3 読んだことがある	59	22.0%	25.4%	52.5%	0.0%	0.0%	100%	60	28.3%	18.3%	40.0%	10.0%	3.3%	100%
	4 読んだことがない	29	13.8%	34.5%	51.7%	0.0%	0.0%	100%	29	20.7%	17.2%	55.2%	6.9%	0.0%	100%
	5 知らない	6	16.7%	33.3%	33.3%	16.7%	0.0%	100%	6	16.7%	0.0%	66.7%	16.7%	0.0%	100%
	問6	1 ある	29	24.1%	34.5%	37.9%	3.4%	0.0%	100%	27	11.1%	18.5%	48.1%	11.1%	11.1%
琴浦町議会に関心があるか	2 少しはある	78	24.4%	37.2%	37.2%	1.3%	0.0%	100%	78	17.9%	23.1%	38.5%	16.7%	3.8%	100%
	3 どちらともいえない	55	10.9%	34.5%	52.7%	1.8%	0.0%	100%	56	10.7%	21.4%	51.8%	12.5%	3.6%	100%
	4 あまりない	47	38.3%	19.1%	42.6%	0.0%	0.0%	100%	48	31.3%	14.6%	50.0%	2.1%	2.1%	100%
	5 ない	18	38.9%	27.8%	33.3%	0.0%	0.0%	100%	19	52.6%	15.8%	26.3%	5.3%	0.0%	100%
	問8	1 各会期1回以上	14	42.9%	28.6%	28.6%	0.0%	0.0%	100%	13	30.8%	23.1%	7.7%	30.8%	7.7%
TCCで視聴したことがあるか	2 年に数回	67	23.9%	40.3%	34.3%	1.5%	0.0%	100%	69	18.8%	21.7%	40.6%	11.6%	7.2%	100%
	3 年に1回程度	50	20.0%	28.0%	50.0%	2.0%	0.0%	100%	49	12.2%	22.4%	53.1%	8.2%	4.1%	100%
	4 ない	95	26.3%	27.4%	45.3%	1.1%	0.0%	100%	96	26.0%	17.7%	45.8%	9.4%	1.0%	100%

・無関心層と関心に基づく行動が積極的な層の双方において、定数・報酬を多いとする傾向がある。

4 議会の評価（1）

表7 議会の現状を評価するか（満足しているか）

琴浦町		越前町（満足）		佐久穂町		さつま町	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
思う	4.6%	満足している	19%	評価する	9.8%	とても評価する	7.0%
少しは思う	15.4%			ある程度評価する	56.7%	ある程度は評価する	66.1%
どちらとも言えない	49.4%	—	—	—	—	—	—
あまり思わない	30.7%	満足していない	81%	あまり評価しない	27.1%	それほど評価しない	21.3%
				まったく評価しない	6.5%	全く評価しない	5.6%
		わからない	(68%)	わからない	(23.0%)	わからない	(22.4%)

日南町		境港市		鳥取市		鳥取市（満足）	
選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合	選択肢	割合
大いに評価する	5.6%	思う	1.6%	かなり評価する	2.2%	満足している	2.3%
ある程度評価する	55.2%	まあ思う	14.0%	評価する	18.1%	やや満足している	20.3%
—	—	どちらとも言えない	52.9%	—	—	—	—
あまり評価しない	34.9%	あまり思わない	19.8%	あまり評価しない	58.0%	やや不満である	44.4%
まったく評価しない	4.4%	思わない	11.7%	評価しない	21.6%	不満である	33.0%
わからない	(19.4%)			わからない	(35.7%)	わからない	(45.9%)

・類似属性の自治体との比較では、質問の趣旨や形式が異なる越前町を除く佐久穂町・さつま町とは、概ね同様の状況といえる。

4 議会の評価（2）

表8 評価の程度と定数・報酬に関する意見の関係

		問12. 議員定数について							問13. 議員報酬について						
		人数	1 多い	2 やや 多い	3 適当	4 やや 少ない	5 少な い	計	人数	1 多い	2 やや 多い	3 適当	4 やや 少ない	5 少な い	計
回答者計		229	25.3%	31.4%	41.9%	1.3%	0.0%	100%	230	21.3%	20.0%	43.9%	10.9%	3.9%	100%
問9	1 思う	11	9.1%	18.2%	63.6%	9.1%	0.0%	100%	10	0.0%	30.0%	30.0%	20.0%	20.0%	100%
今の町議 会を総合 的に評価 できるか	2 少しは思う	37	21.6%	24.3%	51.4%	2.7%	0.0%	100%	35	17.1%	20.0%	45.7%	14.3%	2.9%	100%
	3 どちらとも 言えない	108	13.0%	35.2%	51.9%	0.0%	0.0%	100%	111	14.4%	19.8%	55.0%	9.9%	0.9%	100%
	4 あまり思わ ない	69	49.3%	31.9%	17.4%	1.4%	0.0%	100%	70	37.1%	20.0%	27.1%	8.6%	7.1%	100%

・高評価層では定数・報酬について「やや少ない」「少ない」という回答の割合が高く、低評価層では定数・報酬について「多い」「やや多い」という回答の割合が高くなる。この傾向は、議会の機能別の満足度と定数・報酬への意見の関係でも同様。

・定数に関する意見と評価の関係については、今回の比較自治体の中で唯一両者のクロス集計を行っている日南町でも、同様の傾向。

5 評価と満足の意識構造（1）

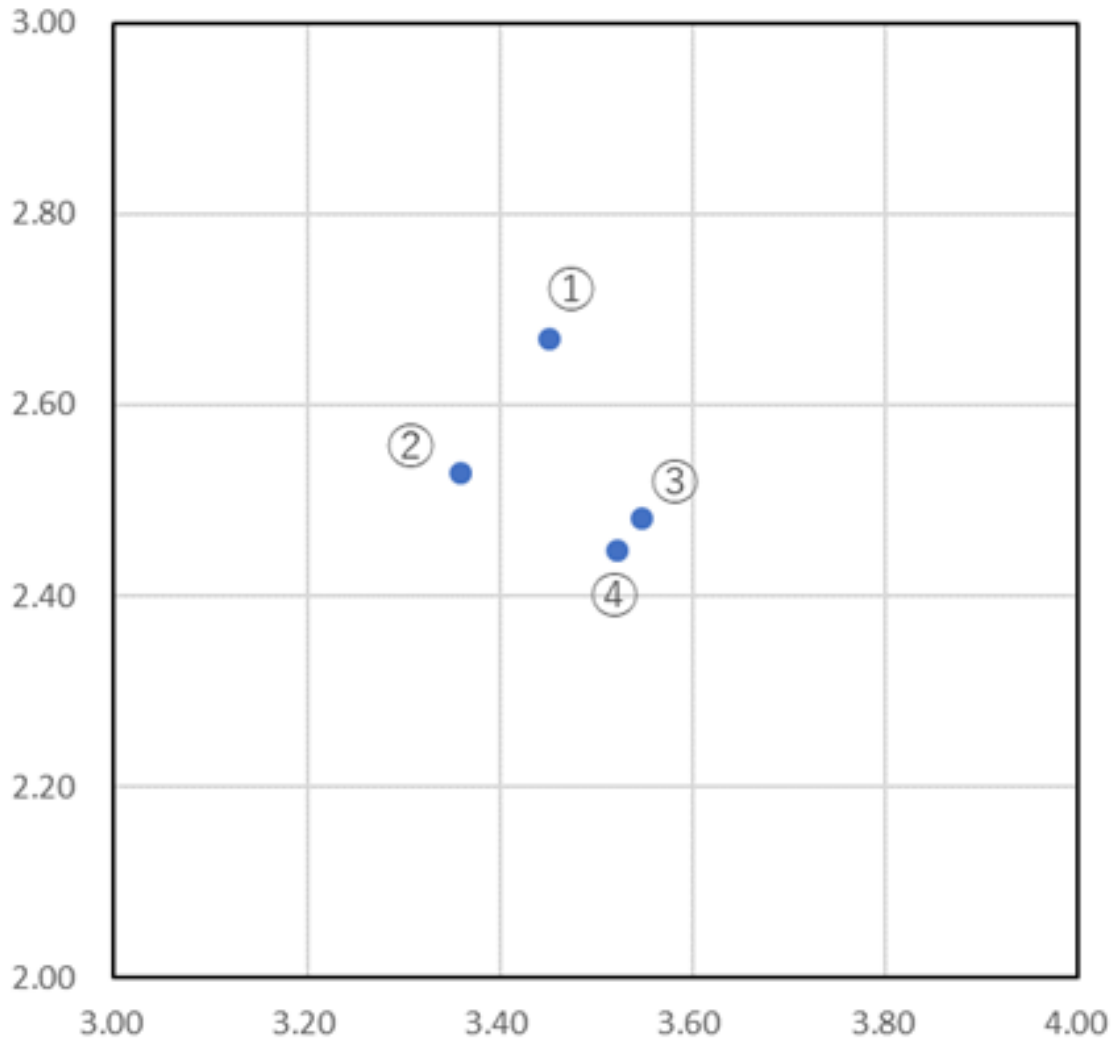
表9 関心の強さと総合的評価の関係

			人数	問9. 町議会を総合的に評価できると思うか			
				1 思う	2 少しは思う	3 どちらとも言えない	4 あまり思わない
回答者全体			241	4.6%	15.4%	49.4%	30.7%
問4 「議会だより」を読んだことがあるか	1 毎回読む	1	48	10.4%	16.7%	29.2%	43.8%
	2 ときどき読む	2	93	5.4%	20.4%	45.2%	29.0%
	3 読んだことがある	3	64	1.6%	14.1%	59.4%	25.0%
	4 読んだことがない	4	30	0.0%	3.3%	73.3%	23.3%
	5 知らない	5	6	0.0%	0.0%	50.0%	50.0%
問6 琴浦町議会に関心があるか	1 ある	1	28	21.4%	21.4%	17.9%	39.3%
	2 少しはある	2	81	6.2%	24.7%	44.4%	24.7%
	3 どちらとも言えない	3	59	0.0%	10.2%	72.9%	16.9%
	4 あまりない	4	52	0.0%	5.8%	50.0%	44.2%
	5 ない	5	19	0.0%	5.3%	47.4%	47.4%
問8 TCCで視聴したことがあるか	1 各会期1回以上	1	13	7.7%	30.8%	23.1%	38.5%
	2 年に数回	2	71	11.3%	23.9%	38.0%	26.8%
	3 年に1回程度	3	53	1.9%	9.4%	60.4%	28.3%
	4 ない	4	102	1.0%	9.8%	54.9%	34.3%

- ・ 関心が低い層は、評価が低くなる傾向がある。
- ・ 一方、関心が高い層では、高評価と低評価への二極化が見られる。

5 評価と満足の意識構造（2）

図1 満足度（縦軸）×重要度（横軸）－回答者全体

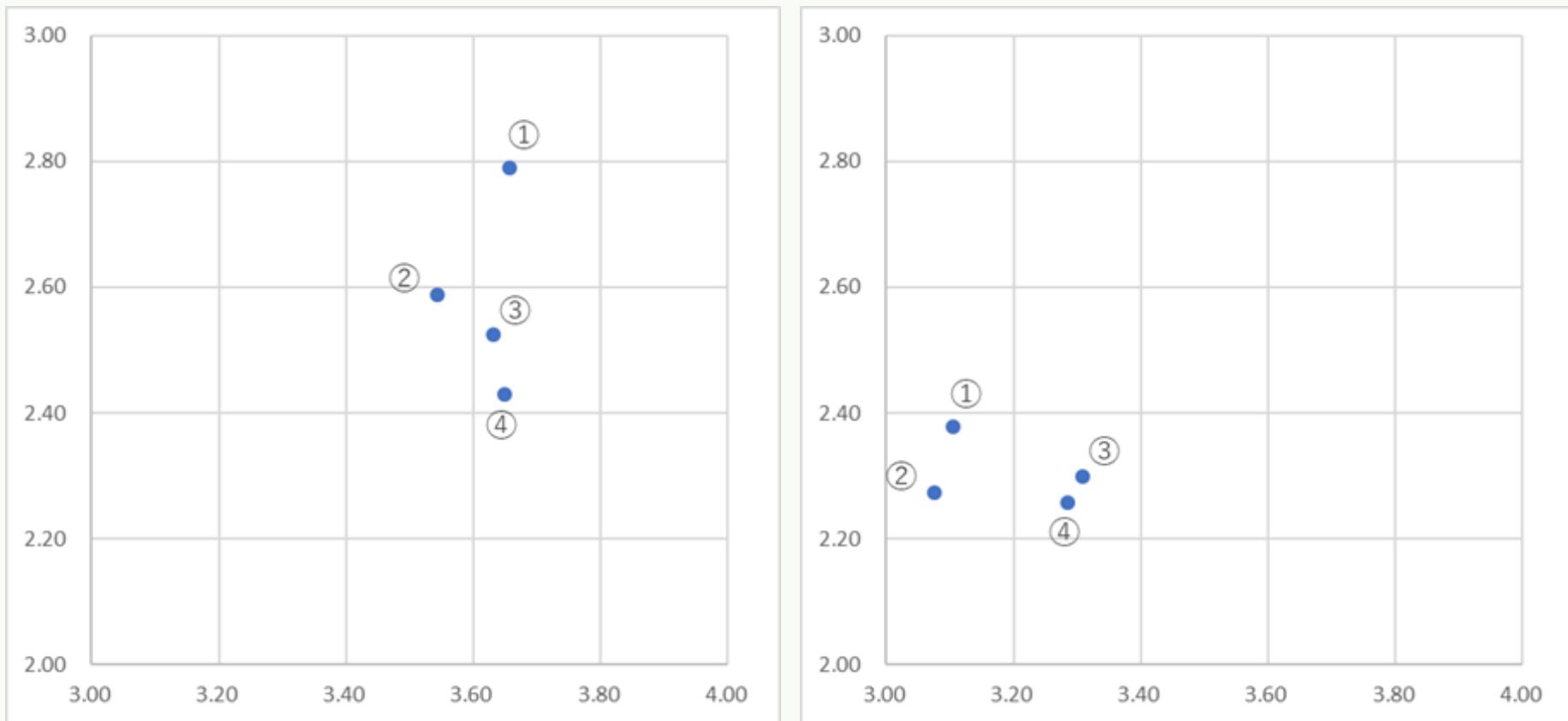


- ①町長や行政に対する
チェック機能
- ②条例の制定・政策提言
- ③町民意見の町政への
反映
- ④町民への説明責任・
情報提供

・各機能について、
満足度&重要度の
5段階評価

5 評価と満足意識構造 (3)

図2 満足度 (縦軸) x 重要度 (横軸) - 関心層 (左) と無関心層 (右)



・ 関心層ではどの機能も重要度が高めで点差が小さくなる一方、各機能の満足度の点差は広がる。無関心層ではどの機能も重要度が下がり、またどの機能についても満足度が下がって点差が小さくなる。

5 評価と満足の意識構造（4）

表10 最も重要な機能（問11）と総合的評価（問9）の関係

			人数	問9. 町議会を総合的に評価できると思うか			
				1 思う	2 少しは思う	3 どちらとも言えない	4 あまり思わない
回答者全体			241	4.6%	15.4%	49.4%	30.7%
問11 最も重要だと思 う議会の機能は何か	町長や行政に対する チェック機能	①	47	6.4%	31.9%	38.3%	21.3%
	条例の制定・政策提言	②	22	9.1%	27.3%	18.2%	45.5%
	町民意見の町政への反 映	③	118	1.7%	8.5%	61.0%	28.8%
	町民への説明責任・情 報提供	④	38	7.9%	10.5%	44.7%	34.2%

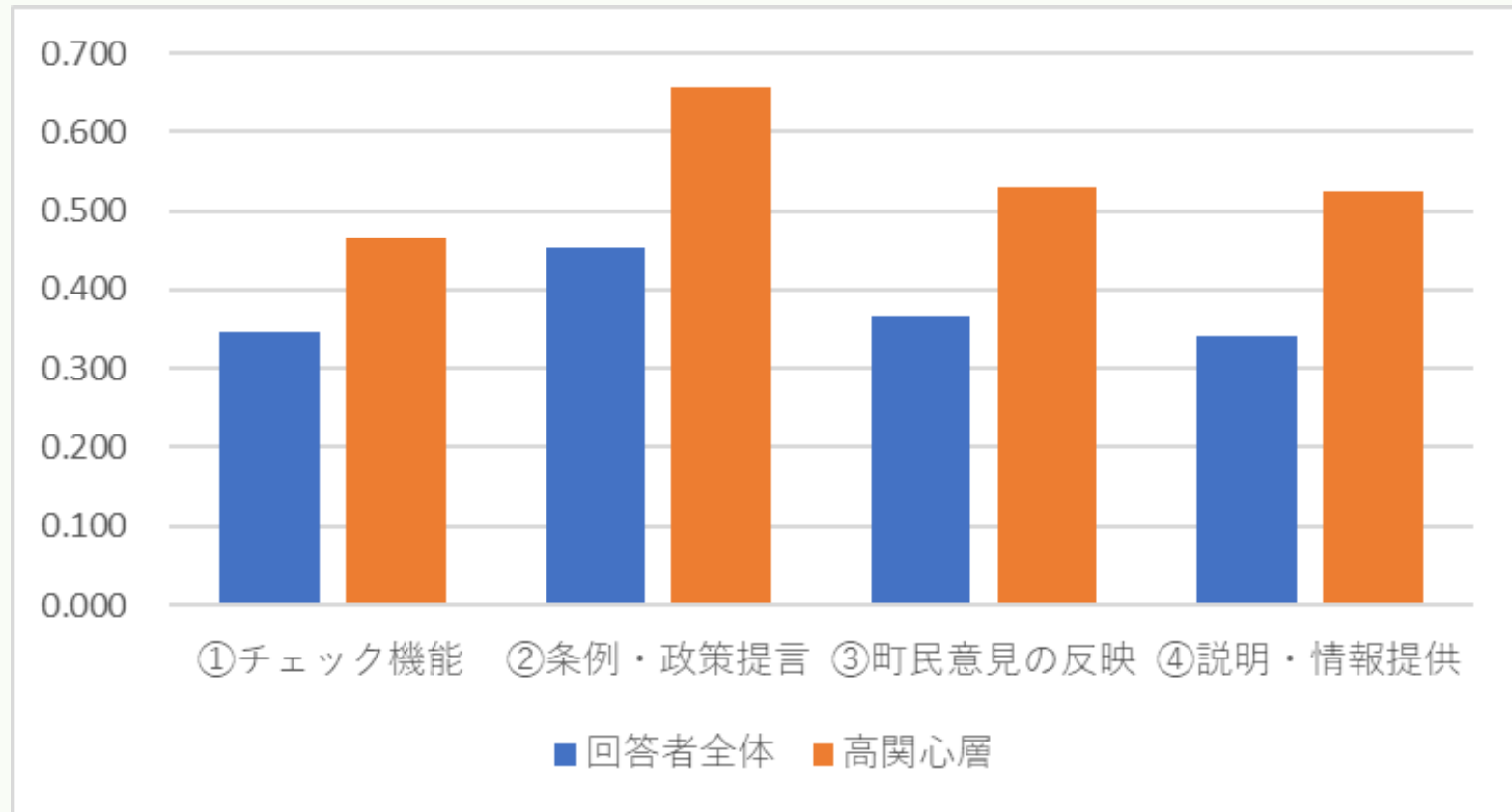
・最も重要な機能は約半数が「③町民意見の町政への反映」を選択。
（図1では僅差）

・③を選択した層（約半数）は総合評価では低く評価する傾向があり、項目①を選択した層（2割弱）は比較的高く評価する傾向がある。

5 評価と満足意識構造（5）

図3 機能の満足度と総合的評価の関係

－各機能の満足度が1向上すると、総合評価がどれだけ改善するか



・影響が一番大きいのは「②条例の制定・政策提言」で、重要とする回答が多い「③町民意見の町政への反映」ではない。

・③は（高関心層でも）満足度を明確に判断できない可能性があるか。

自由記述パートの分析

議会改革推進に関するアンケート(琴浦町議会) 分析報告

2020年10月21日

鳥取大学 小野達也・長曾我部まどか

はじめに

- 問17「議会（議員）や町に対してご意見をお書きください。」は、88名（36%）が意見を記入
- 問12「議員定数について」は、101名（41%）が意見を記入
- 問13「議員報酬について」は、71名（29%）が意見を記入

議会（議員）や町に対してご意見をお書きください。

議会（議員）に関する意見
49件

町政に関する意見
39件

- a. 要望
- b. 具体的な要望
- c. 議員の態度や議会運営に対する意見
- d. その他

- a. 要望
- b. 具体的な要望
- c. その他

具体的な要望（議会）	地区（小学校区）単位など議会から積極的に報告会か意見交換を行なうべきである。常任委員会は複数に所属するのは改めるべきと思う。
要望（議会）	もっと幅広く意見を聞いて欲しい。
具体的な要望（町政）	町が運営する温泉プールが欲しい。

例

意見を分類するさいの視点

問6「あなたは琴浦町議会に関心がありますか」

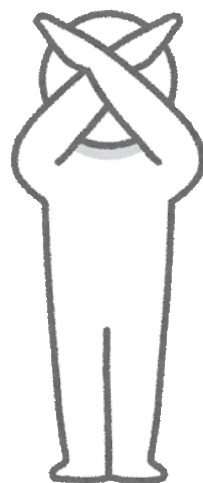
関心がある人

- ①ある
- ②少しはある



関心がない人

- ④あまりない
- ⑤ない



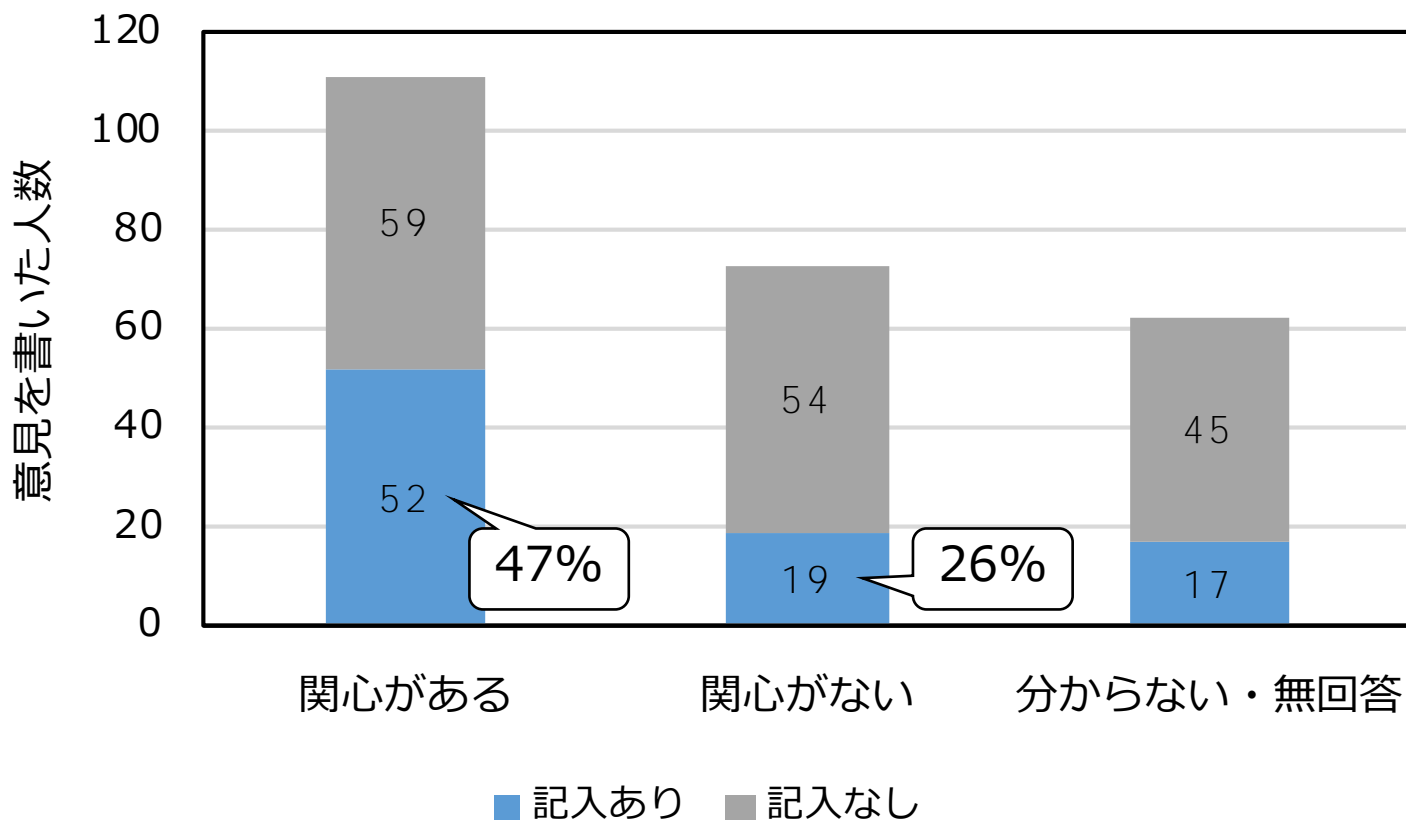
わからない人

- ③どちらとも言えない
- 無回答



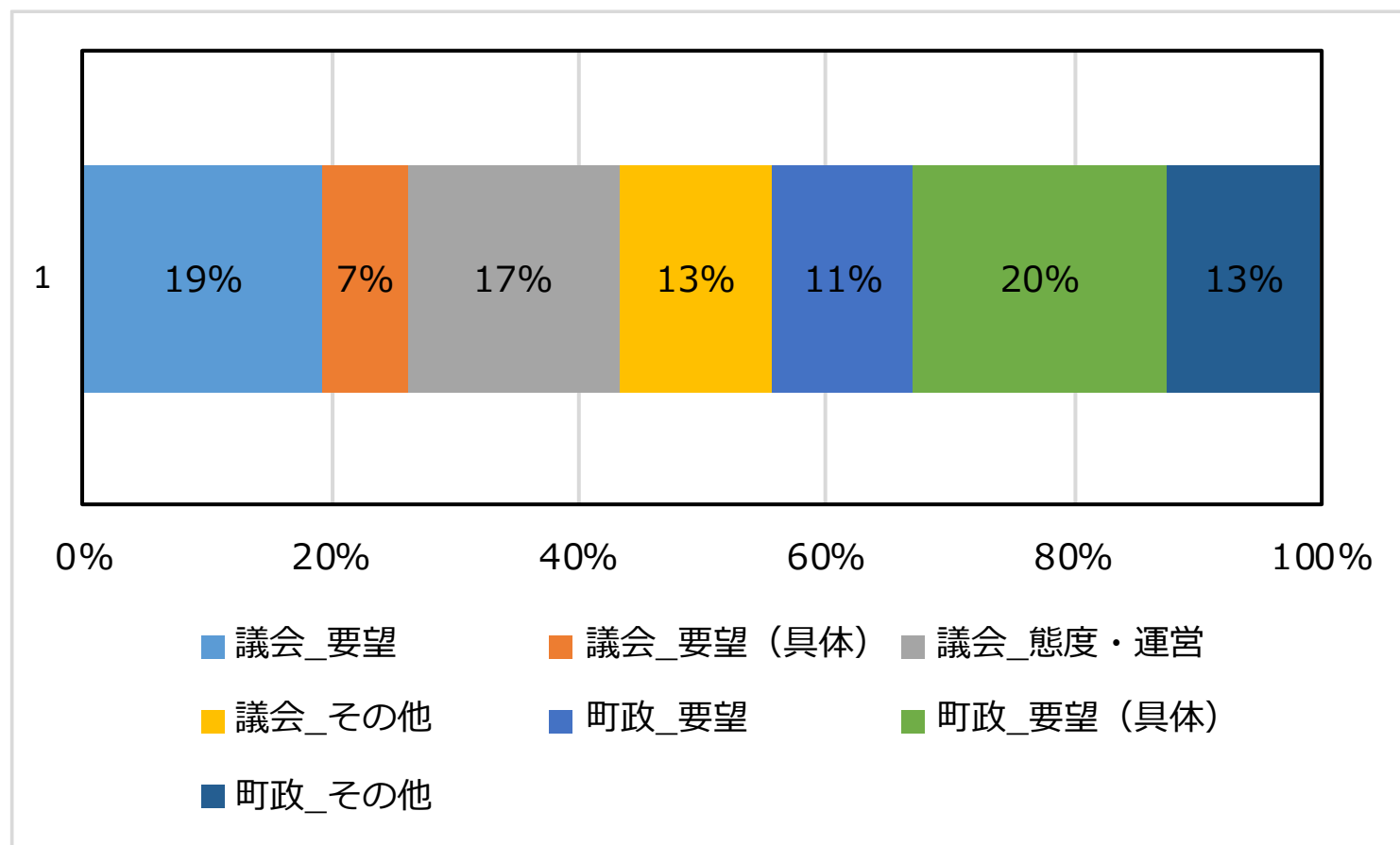
議会への関心と意見の記述（246人）

関心がある人の方が意見を書いている。



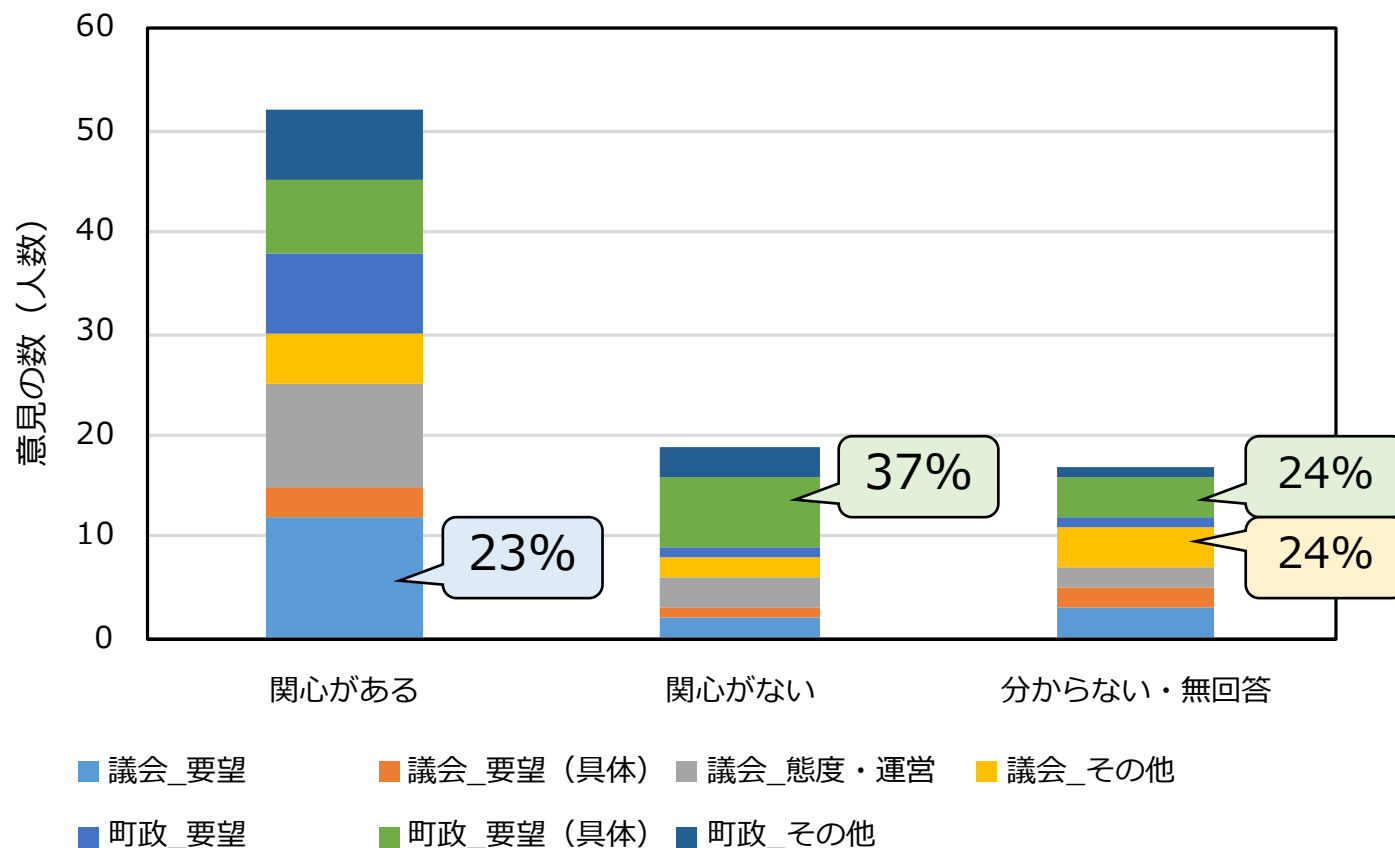
意見の内容

議会や町政に対する要望が多い。



議会への関心と意見の内容 (88人)

関心がある人は、議会への要望を多く書いている。



議会や議員に対する要望

1. 議員の活動を町民に説明・公開をしてほしい。
2. もっと幅広く意見を聞いて欲しい。
 - 議員がいない地区に出向いてほしい
3. 議員の具体的な考えを示してほしい。
4. 地域のことについて議論してほしい。
 - 旧小学校区単位での報告会や意見交換会

議員定数に関する意見

- 定数が「多い」または「やや多い」と回答した人には、「人口減」を挙げる人や、「活動していない議員は不要」という意見があった。
- 適当な議員定数については、各地区で1名（約10名程度）を挙げる人がいた（回答者数8名）。
- 人口の観点からは、人口に対して「多い」という人も「適当」という人もいる。

議員報酬に関する意見

- 報酬が「多い」または「やや多い」と回答した人には、「報酬に見合う活動を行っているのか」という意見が多い。
- 議員の活動実態が分からないので、「報酬は多い」という人と「報酬を判断できない」という人が一定数いる。
- 報酬が「少ない」または「やや少ない」と回答した人の中には、定数を少なくして報酬を上げてはどうかという意見がある。
- どの意見に関しても「議員の活動内容が分からない」という人が一定数いる。

まとめ

1. 議員定数や議員報酬について

- 議会に関心があり、かつ会議放送を視聴している層からも「**議員活動の実態が見えない**」という意見が見られた。実態が分からないために、町民が議員定数や報酬について適切な判断をできない状況であることも考えられる。

2. 議会への姿勢

- 会議放送を見たり、議会だよりを読んだりしたうえで、議会に対する意見を書いた人の中には、議員の姿勢について強く改善を求める声もあった。

自由記述意見をどう捉えるか

- 意見にある具体的な要望については、これから対応すべきか否か、から検討を始めてみる
- 議員活動の実態がわからない、が自由記述で明らかになった
- しかしどうやって高めていくのか

境港市のQ&A



もくじ

P 1	Q 1	市民のアンケート調査の目的は？
	Q 2	議員定数増1の名とした経緯は？
	Q 3	議員報酬を今の定額とした経緯は？
P 2	Q 4	市民の市の議員活動の実態は？
	Q 5	議員定数はあるのか？
	Q 6	市民定数の多いのは？
	Q 7	議員に交通費などの手当はあるのか？
P 3	Q 8	市民活動は増やすために何をするのか？
	Q 9	議員活動の記録の現状は？
	Q 10	市民の市の議員活動の現状はどのように把握されるのか？
	備考	平成30年度定例会特別委員会

議会改革推進に関する アンケート(琴浦町議会)

議会改革にむけて －分析の総括と提言－

○今回のアンケートの意義

- 町民と町議会の関係について様々なことが明らかになった。
- ただし、定数や報酬など議会への意見や評価は町民の「民意」とはいえないだろう。なぜなら、議会に一定程度の関心をもつ層は少数派。（回収率は約25%であり、町民全体の関心はさらに低いだろう。）
- この結果は「輿論」（人々が考え議論した末にもつ意見の集合）というより「世論（せろん）」（集団的感情や世間の雰囲気）の性格が色濃い。
- しかし、議会改革に向けて、今回の結果（町民の議会に対する意識や意見の構造など）は大いに参考になるはず。

○今回の分析から明らかになったこと（1）

- ①議会への関心はあまり高くない。したがって議会の情報を得るための行動（広報紙を読む、中継を視聴する、傍聴する）も活発でない。比較対象とした他の議会も概ね同様。
- ②議会への関心には、男女差（男性＞女性）、年代差（高齢者＞若年層）が見られる。
- ③関心が高い層は、議会の活動を知ることによって、評価が高評価と低評価に二極化する傾向がある。
- ④関心がある層からは、議員の態度や議会の運営について、具体的な要望が自由記述欄に述べられている。また、中継を視聴し広報紙を読んだ上で書かれた意見には、議員の姿勢について強く改善を求める声もあった。
- ⑤関心が低い層は、議会を低く評価する傾向がある。その背景には漠然とした思いや、あるいはステレオタイプな見方があるだろう。

○今回の分析から明らかになったこと（2）

- ⑥定数や報酬に関する意見や見解には、議会の現状の評価（総合的評価や各機能への満足度）が大きな影響を及ぼす。
- ⑦一方、無関心層と「関心に基づく行動（広報紙を読む、中継を視聴する）が積極的な層」の双方において、定数・報酬を多いとする傾向。
- ⑧ただし、議会に関心があり、かつ会議放送を視聴している層からも、自由記述欄に「議員活動の実態が見えない」という意見が見られた。多くの町民（回答者）は議員定数や報酬について確たる判断が難しい状況にあるのではないか。
- ⑨町民の約半数は、議会の機能4項目のうち「町民意見の町政への反映」を最重要とした。この項目は重要度も高いが、満足度は高くない。この項目を最重要とする層の総合評価も低い。
- ⑩議会の4機能のうち、満足度が総合評価に一番大きな影響を与えるのは、実は「条例の制定・政策提言」で、重要とする回答が多い「町民意見の町政への反映」ではない。高関心層では一層その傾向が強い。「町民意見の町政への反映」は、(高関心層でも)満足度を明確に判断できない可能性。

○提言（１）

◇今日の議会改革を巡る議論：

- 地域民主主義や住民自治のための改革の必要性は共有され、様々な取り組みもあった。
- 一方、近年目立つのは行財政改革の観点からの議員定数や議員報酬の削減の動き。背景には財政逼迫と議会不信。
- しかし、議会が住民自治のための改革とは異なる（しばしば相容れない）減量型改革に率先して取り組むことへの批判もある。
- 人口減少や議会への関心低下により、各地で議員のなり手不足が深刻化（無投票当選の増加など）、その対策も求められている。

◇琴浦町議会においても同様の課題があるとするれば、今回のアンケートの分析からは、以下の提言が導かれる。

○提言（２）

①町民の関心を高める

どのような改革のためにも、第一に、町民の関心を高め、議会の役割や活動をより知ってもらう取組みが必要。その際、（現状の）会議放送を視聴する、（現状の）議会便りを読むというだけでは、大きな期待はできないだろう。また、関心の男女差や年代差があることにも着目すべき。

②議会活動を知ってもらうだけでなく、議会運営や議員活動自体の改革も必要ではないか

議会活動について知ることで、評価が二極化する傾向に留意が必要。関心をもち議会活動の情報に触れることにより、根拠の曖昧な否定的意見は減ることが期待できるが、一方で（現状の）議会・議員活動を知ること、批判的見解や否定的意見をもつようになる町民も少なくないだろう。議会運営や議員活動自体の改革も必要であると考えられる。

○提言（3）

③議員定数や議員報酬は、あらためて民意を把握して

より多くの町民に、より深い関心と知識をもってもらった段階で、すなわち輿論が形成された段階で、あらためて民意を問うのが望ましい。可能であれば無作為抽出した町民に参加してもらう討論型世論調査を行うのがよい。

④拙速を避け、本質的な議論を

定数・報酬の減量改革を検討するとしても、それほど急ぐ必要はないのではないか。予算に占める議会の費用は大きくないと考えられる。やはり拙速を避け、あらためて民意を問い、それを踏まえた本質的な議論（議会・議員の機能維持・強化に必要な定数・報酬の確認も必要だろう）が求められるのではないか。